



学校だより

12月号

平成29年12月 1日

さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1

TEL 048-663-7627

FAX 048-663-9885

E-mail uetake-e@saitama-city.ed.jp

児童数 1年124名・2年139名・3年121名・4年134名・5年125名・6年137名・7組17名 計797名

学校教育目標

○すすんでまなぶ子

○たすけあう子

○げんきな子

「国語力向上」研究発表会

校長 鯨井 幹夫

去る11月24日、さいたま市教育委員会と埼玉県国語教育研究会の研究委嘱を受けて、2年間に亘る研究の成果を発表しました。研究テーマは、「自ら学び、自ら考え、生き生きと表現し合う児童の育成〈国語力向上〉～言語活動の具体化とラーニングスキルの習得を通して～」です。新学習指導要領が掲げる「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業提案で、1年生から6年生、7組の代表1クラスずつが授業を公開しました。市内と県内の教員100名近くの参加者があり、「とても参考になった」「自校に戻って、取り組んでみたい」「児童が満足感、達成感にあふれていた」など、高い評価をたくさん頂きました。以下は、参加者から頂いた感想の一部です。



【研究内容について】

- これからの新しい学習指導要領を念頭においた研究でとても勉強になりました。「主体的・対話的で深い学び」のモデルのような授業でした。「今日だけ(発表会のため)」でなく、2年間の積み重ねを様々な所で感じました。
- 全学級を参観させて頂き、児童が授業の主人公となり主体的に授業展開している姿に感服しました。これまでの指導及びスキルの習得に先生方の並々ならぬ努力があったと思います。

【公開授業について】

- 1年** 児童みんなが、今日の課題をよく押さえ、進行も自分たちで授業を進め、たくさん考え、発表を堂々としており、言語活動全般において充実を感じ、すばらしいと思いました。子どもたちが「自分の考えを書きたい。」と夢中になって活動しながらも、自然に交流していたのがすばらしいと思いました。
- 2年** 非常に質の高い授業展開をされており、たくさん学ばせて頂くことができました。教科書教材をより発展させて生き物博士を目指して学んでいく子どもたちの様子が、主体的で生き生きと学んでおりすばらしかったです。本の中から、いつどこでどんな様子かを自力で読み取っていく姿に驚きました。
- 3年** 児童による司会の授業でしたが、児童自身がとても慣れていて今までの学習の成果を感じることができました。また、様々な手立てによりとても主体的に対話的な学びが展開されていました。先生もキーワードとなる言葉をしっかりと伝え、どの子も学習の見通しをもって取り組んでいる姿がすばらしかったです。
- 4年** 日頃の実践が生かされている授業でした。主体的・対話的な学びが随所に見受けられました。特に、一人一人がこの時間に何を(活動)何に向かっていけばよいのか(目的)を理解し、意識して学習に取り組んでいました。先生の助言、切り返し、評価も適切でした。
- 5年** 日々の児童主体の授業の取り組みが生かされた主体的・対話的な授業だったと思います。子どもたちの意欲的に生き生きと学習する姿がすばらしいと感じました。「魅力を伝えたい」という気持ちが伝わってきました。また、先生、司会進行の「それをするとどうなりますか?」という確認がとても大切だと感じました。
- 6年** 身を乗り出すようにして意見を交流する姿に驚きました。高学年になればなるほど、教師の日々の働きかけ(指導)がないと活発で質の高い交流は難しいと思います。今日の授業には、その成果が表れていて、素晴らしいと思いました。45分間が短く感じました。
- 7組** 「先生にやらされている学習」ではなく、活動の内容に合わせて変わる場所や楽しいゲームを交えた学習が「自分たちで学び合っている」ように見えました。1時間が終わるのがあつという間で、誰かに評価されて気持ちよく終わるのが「次もがんばろう!」の気持ちを引き出すのかなと思いました。

日々の授業を見ていくと、研究の成果もあればまだまだ課題もあります。「今日の1年生が卒業する時にどんなに成長をしているかとても楽しみになりました」という感想もありました。すべては子どもたちのために、引き続き地道に指導法改善の研修を進め授業の充実を図っていく所存です。